

そ う し ん
創 新

江田島市議会議員
 え び す

2009年4月発行 発行元:胡子雅信後援会
 会報第12号 討議資料

胡子まさのぶ



いよいよ平成21年度のスタートです。【協働・改革・前進】をスローガンに掲げた田中達美市長のもと新年度が始まりました。持続可能な江田島市であるためにどうすればいいのか、個性を生かしたマチづくりを目指さなければなりません。

議員2期目も残すところ7ヶ月となりました。生活の基盤として、安心できる、活力のあるマチづくりを目指し、一層の努力をまいります。みなさまの変わらぬご支援をよろしく申し上げます。

江田島市議会議員 **胡子雅信**

**まさのぶの
 3本のやる気**

**市民主体の
 政治を行います！**

情報公開
 市民参加の拡充
 双方向の行政作り

**長期的、持続可能な
 政治を行います！**

少子高齢化
 過疎化に向けて
 環境汚染防止

**他の地域から学んだ
 ことを生かした
 政治を行います！**

他地域との
 ネットワークの活用

最近の主な活動状況 2008年12月～2009年3月

12/9	広報特別委員会出席	2/13	保健福祉審議会(老人福祉部会・介護保険部会)出席
12/16	豊島岩白広島市議の市政報告を聞く会出席	2/16	保健福祉協議会障害者福祉部会出席
12/24・25	12月定例会出席	2/18	臨時議会出席
12/25・26・28・31	深江分団(消防団)年末警戒参加	3/3・4	3月定例会
1/6・8・16	広報特別委員会出席	3/12・13	3月定例会
1/11	消防団員として出初式参加	3/18・19	3月定例会
1/13	保健福祉審議会(老人福祉部会・介護保険部会)出席	3/10	大柿中学校卒業式
1/19	保健福祉協議会障害者福祉部会出席	3/22	大君小学校・切串中学校閉校式
1/24	平口洋江田島市後援会新年互礼会出席	3/24	大古小学校卒業式
1/25	沖井純後援会新年互礼会出席	3/26	地域包括支援センター運営協議会出席

日々の活動より

胡子雅信の日々の活動を綴ったブログ『希望の轍』を更新しています。ここではそのブログから記事を抜粋してお届けします。

胡子雅信公式ブログ 『希望の轍』
http://mebisu924.cocolog-nifty.com/etajima/

胡子雅信 ブログ

検索

議会報告会の提案をしました

議会改革に向けての第一弾として、【議会報告会】を考えています。議会報告会とは議会が議会活動を直接市民に報告、情報提供し、市民からは意見、提言を聞くものです。

議会報告会の開催については、既に予算小委員会で各議員に意見を聞いてありますが、開催については賛成的意見が多数を占めていましたが、時期や方法について意見がまとまらず、開催決定にいたっていません。広島県内で初めて開催した三次市議会に方法(苦労話も含めて)を教えてください、と数名の議員(議長含む)に提案しております。失敗してもともと、まずはやってみることが大切です。

NPO法人【ひろしま創発塾】ワークショップに参加しました



1月31日(土)NPO法人【ひろしま創発塾】主催の2009年新春特別企画が開催されました。吉岡広小路さん(前三次市長)の講演のあと、県内の30代市会議員とディスカッションしました。

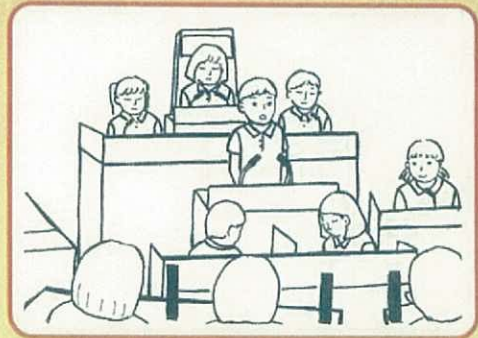
吉岡さんの話の中で、行政の経営的感覚と透明性の必要性という言葉は特に心に残りました。また、私たち若い政治家に対して適切なアドバイスをいただき、有意義な時間でした。

3月18日の議会で質問しました!

子ども議会を提案しました

次の点から子ども議会の開催について提案してみました。

- ・自分たちの地域を知ること。
- ・地方自治(議会や行政の仕組み)を学ぶ。
- ・選挙への理解と認識を深める。
- ・自ら考え自ら行動する(自治)ことを学ぶ。



児童・生徒が参加、活動することで、家族・友達・近所・地域の人たちも、自分たちの住んでいるマチについていろいろ調べてみたり、意見が出てくるはず。子どもたちの視点や考え方をマチづくりに活かすことも大切であり、江田島市の活性化にもつながります。教育長からも、子どもたちが「江田島市のマチづくり」について考えることで、市政への参加と理解を深めるという取組みは重要、子どもの学習活動および体験活動の場の一つとして活用したいと、前向きな回答をいただいています。

その他の質問

- ・交流定住促進への取り組み(若い世代の移住希望者への対応は?)
- ・水道事業及び農業集落排水事業について(72億2,165万円の借入金返済の道筋は?)

江田島市の財政状況は？(その2)



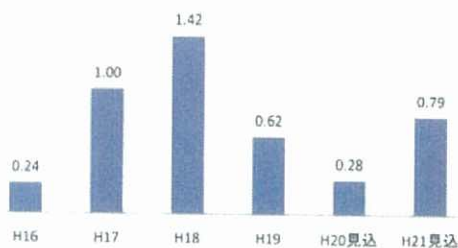
平成16年11月1日に合併して江田島市となって4年が過ぎました。
江田島市の交通船事業はどうなっているのかグラフをもとに見てみましょう!

【保有船舶】 フェリー2隻、高速艇4隻(平成21年度)

H20年に、プリンセスのうみを売却(売却益5,900万円)。約5,000万円で小型高速艇1隻購入。

【年度損益】 合併した16年度から赤字が続いています

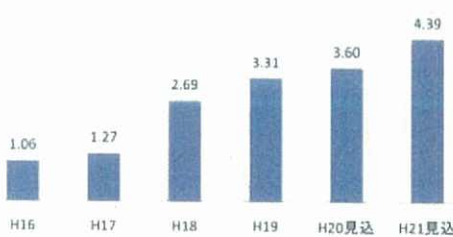
交通船事業当年度赤字(億円)



19年度は6,226万円の赤字。
(1億円の補助金)
20年度は2,824万円の赤字見込み。
(9,000万円の補助金、フェリー売却益5,900万円)。
21年度は7,930万円の赤字見込み。

【累積赤字】 20年度には3億6,002万円を見込む

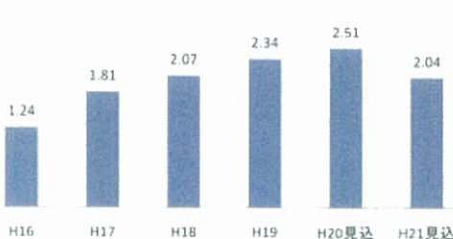
交通船事業累積赤字(億円)



19年度に一般会計から1億円、20年度は9,000万円を補助しましたが、20年度の累積赤字は3億6,002万円を見込んでいます。

【赤字の原因】 ①利用客の減少 ②燃料費の高騰

交通船燃料費(億円)



①利用客の減少
19年度はフェリーは16年度に比べて年間2万4,800台減少しました。
②燃料費の高騰
20年度は16年度に比べて1億2,700万円の燃料費増額となりました。(21年度は燃料費減を予測。)

【借入金】 21年度末で2億2,520万円の見込み

フェリー建造資金として借りた企業債残高は21年度末で2億2,520万円の見込み。

【今後の行方】 能美島のフェリー2航路一元化を検討

- ①小型高速艇の導入(約5,000万円で購入済み)⇒年間2,000万円の燃料費削減
- ②運賃値上げ(平成21年4月から)
- ③能美島のフェリー2航路一元化を検討(切串港のように)



みんなの質問ボックス

なんで？

どうして？

市民のみなさまからの疑問や質問に
胡子雅信がお答えします。



なぜ議員になろうと思ったのですか？

学生時代、社会人と10年ほど東京にいましたが、戻ってきてみると故郷がだんだんさびれているように思えました。特に市のあり方を決める議会に若い世代が少なすぎる。これから一生住んでいくまちをなんとかしたいと思い、議員に立候補しました。



議員活動で難しいことはなんですか？

いろいろありますが、ひとりの議員としてできることには限界があり、議会でもなかなか自分の意見が通りません。行政、市民のみなさん、同志議員が手を取り合って同じ目標に向かえば、江田島市という船はまっすぐに進んでいきます。



行政、市民、議会が協力することは可能だと思いますか？

最近「協創」という言葉をよく耳にします。行政・市民・議会が三位一体となって協力しあって創っていくという意味です。今の江田島市には何が必要か、迅速に的確に把握し行動を起こしていくにはみんなが協力する「協創」は、とても大切なことだと思っています。
例えば、私は市民のみなさんへもっと議会のことを知ってもらうために、「議会報告会」を提案しています。江田島市の現状をよく理解し、共に活気のあるまちにしていきたいと思います。

元気な個性ある江田島市を
いっしょにつくりましょう！



江田島市議会議員 胡子雅信後援会

住所 〒737-2213 江田島市大柿町大原5563-4

電話・ファックス 0823-57-2184

公式ブログ <http://mebisu924.cocolog-nifty.com/etajima/>

E-MAIL ebisu7@nifty.com

みなさまからの質問やご意見をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。

